

教科	家庭（家庭基礎）	単位数	2単位	学年	3年生
使用教科書	新家庭基礎（教育図書）			授業形態	必修
副教材	なし				

1 科目目標

人の一生と家族・家庭および福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

2 学習計画

月	学習項目	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4 5 6	くらしのなかの「食」	栄養・食品・調理、食品衛生などに関する基礎的な知識と技術を習得させ、家族の食生活を健康で安全に営むことができるようにする。	16	授業プリント、レポート、中間・期末考査、実習態度、記録写真
6 7	くらしのなかの「衣」	衣服の機能や着装、材料などの基礎的な知識と技術を習得させ、家族の衣生活を健康で快適に営むことができるようにする。	10	授業プリント、作品提出、期末考査
9	くらしのなかの「住」	住居の機能、住生活と健康・安全などに関する基礎的な知識と技術を習得させ、家族の住生活を健康で快適に営むことができるようにする。	8	授業プリント、作品提出、中間考査
10	快適な生活と環境	現代の消費生活と環境のかかわりを理解させ、環境負荷の少ない生活を目指して生活意識や生活様式を見直せるようにする。	4	授業プリント、レポート、中間考査
10 11	くらしのなかの「消費」	家庭経済や消費生活に関する基礎的な知識を習得させ、現代の消費生活の課題を認識させ、消費者として責任をもって行動できるようにする。	12	授業プリント、レポート、中間・期末考査
11 12	子どもとともに	子どもの発達、保育、福祉をとらえて、健全な発達を支える親や社会の役割を理解させるとともに保育への関心を深める。	10	授業プリント、レポート、期末考査
12 1	高齢者とともに	高齢者に対する正しい認識から介護の基礎など体験的な学びと役割を知る。	3	授業プリント、学年末考査
1	人のつながりと福祉	くらしを支える福祉のあり方を理解する。	2	授業プリント、学年末考査
1	人の一生と家族	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義を理解し、家族の一員としての意識を持つ。	5	授業プリント、レポート、学年末考査

3 評価基準と評価方法

項目	内容	評価方法
関心・意欲・態度	人の一生、生活全般について関心を持ち、その充実向上を目指して意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。	授業・実習態度 授業プリントの内容
思考判断	人の一生、生活全般について見直し、生活課題を見つけ、その解決を目指して思考を深めている。	レポート・作品の内容 定期考査の成績 など
技能表現	人の一生、生活全般に関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	上記を総合して評価する
知識理解	人の一生、生活全般に関する基礎的・基本的な知識を身につけている。	